

No	事業担当課	補助単独	交付対象事業の名称	事業の目的	事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	事業費（決算額）	コロナ交付金充当額	事業実績	事業の効果・評価
1	学校教育課	単	G I G Aスクール構想 端末整備事業（小中教員）	GIGAスクール構想に基づく小中学校児童生徒への一人一台の端末整備によるICT・IOTを活用した学習効率化を加速するための教諭への端末整備。コロナ感染症流行による授業時間確保の課題への対処効果を見込む。	市内小中学校	R2. 8. 8	R3. 3. 16	9, 251, 044	9, 251, 000	新型コロナウイルス感染症による臨時休校でも、切れ目ない学習環境を整備するため、小中学校教員用の端末として児童生徒と同一機種のクロームブックを212台整備した。 1台単価 43, 637円×212台	学校施設におけるICT環境を整備することにより、生徒一人ひとりに個別最適な学びを提供するとともに、コロナ禍においても継続的な学びを実現できる環境が整備できた。
2	商工観光課	単	高知県休業等要請協力金	高知県実施の休業等要請に応じた県内中小企業または個人事業主の事業継続支援に対する負担金	高知県	R2. 9. 1	R2. 9. 30	9, 800, 000	9, 800, 000	「高知県休業等要請協力金の負担に関する協定書」に基づき、南国市内の支給事業者98件分を負担した。 ・負担金 100, 000円×98件＝9, 800, 000円	高知県新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態措置等に基づく要請に協力した事業者の事業継続支援につながった。
3	商工観光課	単	新型コロナウイルス感染症関連緊急経済対策給付金	持続化給付金のスキームを参考に、新型コロナの影響によって前年比で売上が20%以上減少している事業者を対象に支援を行う。	南国市内事業者	R2. 5. 1	R3. 3. 31	215, 483, 579	215, 483, 000	南国市内の商工事業者および農林事業者に対し、事業の持続を支援する給付金を支給した。 ・商工事業者 613件 172, 684, 370円 ・農林事業者 213件 42, 387, 640円	幅広い用途に使用できる給付金を支給することで、事業者の事業継続および雇用維持の支援につながった。
4	保健福祉センター	単	新型コロナ対策保健衛生確保推進事業	新型コロナ感染拡大を防止するため衛生環境向上を図る	南国市	R2. 4. 1	R3. 3. 31	2, 872, 914	2, 872, 000	各種健診会場用衛生用品購入費 体温計、マスク、消毒液等 2, 117, 685円 各種健診者への通知、妊婦へのマスク郵送等 755, 229円	健診会場などにおける衛生環境（消毒液、マスク、体温計等）を整えたことにより、安心して事業を実施できた。
5	商工観光課	単	新型コロナウイルス感染症関連緊急経済対策事業費（固定経費負担事業者）	新型コロナの影響により売上の減少している事業者のうち、特に、家賃地代等固定費の負担が継続する事業者を支援する。	市内に存する店舗等に家賃地代等固定経費がある事業者	R2. 4. 1	R2. 9. 30	12, 524, 665	12, 524, 000	南国市内で商工業を営む96事業者に対し、事業の用途に供する土地及び家賃の賃借に係る地代及び家賃の2か月分（上限15万円）に相当する額を支給した。 ・支給額 12, 524, 665円	事業に係る固定経費を支給することで、事業者の事業継続の支援につながった。
6	商工観光課	単	新型コロナウイルス感染症対策プレミアム付商品券発行事業費補助事業	新型コロナウイルス感染症の影響により大きな影響を受けた市内消費の回復を目指し実施されるプレミアム付商品券発行事業に取り組む商工会を支援する。	南国市商工会	R2. 8. 1	R4. 1. 28	366, 510, 250	346, 020, 000	南国市商工会が実施するプレミアム付商品券発行事業に要する経費を補助した。 ・補助金 355, 727, 076円 ・その他の経費 10, 783, 174円	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により大きな影響を受けた家計の負担の緩和および事業者の事業継続の支援につながった。
7	農林水産課	単	新型コロナウイルス感染症対策地産地消拡大事業（直販所スタンプラリー実施）	新型コロナウイルス感染症により農産物需要が減少し、回復には一定の期間が必要と判断される中、直販所を起点とした農産物等の需要回復と南国市農畜産物の消費拡大を図る。	J A 高知県土長地区南国営農センター	R2. 10. 1	R3. 3. 30	4, 000, 000	3, 960, 000	市産農畜産物が当たる「直販所スタンプラリーキャンペーン」をJA高知県に委託して実施した。 委託金額：4, 000, 000円	新型コロナウイルス感染症の影響により市産農畜産物の消費が低迷していることへの対策として、直販所の利用を促進することで地産地消の回復を図った。

No	事業担当課	補助単独	交付対象事業の名称	事業の目的	事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	事業費（決算額）	コロナ交付金充当額	事業実績	事業の効果・評価
8	学校教育課	単	新型コロナウイルス感染症対応臨時休業に伴う学校給食供給停止に係る支援事業	新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るためやむを得ず臨時休業とした市内小中学校への学校給食食材搬入業者への違約金を負担しなければならない学校給食会を支援する。	南国市学校給食会	R3. 1. 18	R3. 2. 17	949,402	949,000	臨時休業に伴いキャンセルした給食用牛乳について発生した違約金について、学校給食会へ補助した。 令和2年4月分 22,111円×21,832本=482,705円 令和2年5月分 22,111円×21,108本=466,697円	補助金を支給することにより、違約金を支払わなければならない学校給食会の事業継続を支援することができた。
9	情報政策課	単	新型コロナウイルス感染症対応テレワーク推進事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を目的として取り組む市職員の在宅ワーク実施のためのパソコン等を整備する。	南国市	R2. 11. 30	R3. 3. 31	8,824,860	8,824,000	令和2年度に、庁内の職員間における新型コロナウイルス感染症対策として実施するテレワークにおいて利用できるコミュニケーションツール導入のためのグループウェアの更新、およびパソコン等の機器等を以下のとおり購入し、準備を行った。 ・ノート型パソコン等一式購入費 3,950,760円 ・グループウェアシステム構築等業務委託料 4,874,100円	令和3年度にはテレワークに関する実施要領などの整備を行い、テレワークを開始した。業務の特性上、テレワークの実施が困難な部署もあるが、密集を回避し、本市庁舎における新型コロナウイルス感染症対策としてのテレワークの実施に大きく寄与している。 令和4年度8月31日までのテレワーク実施実績のべ17名。
10	企画課	単	新型コロナウイルス感染症対応鉄道事業者支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響により大きく収入の減少した3セク鉄道事業者を沿線市として支援することにより、地域の足を担う鉄道事業を維持する。運行の安全確保に必要な修繕経費を補助する。	土佐くろしお鉄道株式会社	R3. 1. 13	R3. 3. 26	3,542,000	3,542,000	土佐くろしお鉄道株が実施する安全確保に必要な車輛等の修繕事業に対し、補助金3,542,000円を交付した。  65,000,000円×5.45%（負担割合）=3,542,000円（千円未満切捨）	新型コロナウイルス感染症の影響により大きく収入の減少した鉄道事業者である土佐くろしお鉄道株が実施する運行の安全確保に必要な修繕経費を沿線市として支援することにより、地域の足を担う鉄道事業を維持することができた。
11	企画課	単	新型コロナウイルス感染症対応地域公共交通事業者支援給付金事業	新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた市内交通事業者を支援するため、保有自動車（バス及びタクシー）の台数に応じて支援金を給付する。	市内交通事業者	R2. 9. 17	R2. 11. 18	11,200,000	11,200,000	市内に営業所を有する一般乗用旅客自動車運送事業者12者（法人タクシー5者、介護タクシー7者）及び一般貸切旅客自動車運送事業者2者（貸切バス2者）に対し、総額11,200,000円の補助金を交付した。 ・タクシー車両：100,000円×82台=8,200,000円（法人69台介護13台） ・貸切車両：200,000円×15台=3,000,000円	新型コロナウイルス感染症の影響により事業収入が悪化し、バス事業又はタクシー事業の継続が困難となった事業者に対して補助金を交付することで、事業の継続及び感染防止対策の実施促進を図ることができた。
12	企画課	単	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止啓発事業（市民あてチラシ）	新型コロナウイルス感染症の感染拡大期において、市民に感染防止策を啓発する事業。具体的には、感染防止策を啓発するチラシを市内全戸配布。	南国市	R2. 5. 15	R2. 6. 3	99,000	99,000	市民向け啓発チラシ19,500枚を作成し、南国市広報令和2年6月号に同封し市民へ配布した。 チラシ作成料 99,000円	市民向け広報誌へ同封することにより、全市民への新型コロナウイルス感染症防止及び感染拡大防止の啓発につながった。
13	保健福祉センター	単	新型コロナウイルス感染症対策新生児臨時特別給付金	特別定額給付金の支給対象である住民登録期日（R2.4.27）後に出生した者を対象として、1人定額10万円の給付金を支給することによって新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯を支援する。	対象新生児世帯	R2. 8. 7	R3. 5. 31	29,059,304	29,059,000	新生児臨時特別給付金 290世帯×100,000円 郵送費用 59,304円	新型コロナウイルス感染症の拡大による収入減などの影響を受けている子育て世帯へ給付金を支給することで、安心して子育てできるよう支援できた。
14	学校教育課	補	学校保健特別対策事業費補助金	各学校が段階的な学校再開に際して、感染症対策等を徹底しながら児童及び生徒の学習保障をするための新たな試みを実施するに当たり、校長の判断で迅速かつ柔軟に対応することができるよう、学校教育活動の再開を支援する。	市内小中学校	R2. 4. 1	R3. 3. 31	16,620,142	8,310,000	感染症対策のために必要な物品、児童生徒の学びの保障のために必要な物品を購入した。 消耗品費8,464,602円（消毒用エタノール、手洗い用石けん液、体温計、ゴム手袋等） 役員費813,488円（耳鼻科検診器具滅菌、バス代差額等） 備品費7,342,052円（スポットクーラー、テント、空気清浄機、サーキュレーター、検温オートディスプレイ等）	学校再開にあたり、体温計、消毒用エタノール、手洗い用石けん等を準備、設置したことにより感染拡大防止につながった。また、社会見学の際にバスを中型から大型に変更したり、運動会用にテントを購入したことにより、密を回避でき、感染防止しながら、学びの保障にもつながった。

N o	事業担当課	補助単独	交付対象事業の名称	事業の目的	事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	事業費 (決算額)	コロナ交付金充当額	事業実績	事業の効果・評価
15	学校教育課	補	学校保健特別対策事業費補助金	学校再開等にあたり集団感染のリスクを避け、幼児児童及び生徒が安心して学ぶことができる体制の整備を促進するため、学校の保健衛生用品等の整備を支援する。	市内小中学校	R2. 4. 1	R3. 3. 31	1, 139, 860	569, 000	感染症対策のためのマスク、手指消毒用ハンドジェル、アルコール製剤を購入した。 マスク（50枚入り）2, 450円×300箱＝735, 000円 ハンドジェル1, 480円×72本＝106, 560円 アルコール製剤7, 150円×10缶＝71, 500円 アルコール製剤7, 560円×30缶＝226, 800円	臨時休業からの学校再開等にあたり、マスクの着用を徹底し、手指消毒用ハンドジェルを教室等に設置し、アルコール製剤で校舎内を消毒したことにより、新型コロナウイルス感染症の感染防止及び感染拡大防止につながった。
16	保健福祉センター	単	新型コロナウイルス感染症対応10カ月児健診の個別健診実施事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止することを目的として、母子保健法により実施する10カ月児健診を、集団形式から医療機関における個別健診に変更し実施する。	南国市	R2. 9. 14	R3. 3. 31	1, 340, 180	720, 000	226件	10か月児健診の実施方法を集団形式から、医療機関における個別形式に変更することで、感染拡大のリスクを減少することができた。
17	学校教育課	単	新型コロナウイルス感染症対応修学旅行関連家庭支援事業（実施キャンセル分）	秋季の修学旅行への参加について、新型コロナウイルス感染症への対応としてやむを得ず実施自体が中止になった場合の修学旅行費キャンセル料を負担することとなった児童生徒の家庭への支援。	該当校の該当学年児童生徒全員の世帯	R2. 8. 24	R3. 1. 27	295, 657	163, 000	感染症対策のため修学旅行を延期又は参加できなかったこと等により発生した旅行代金キャンセル料等の保護者負担分を全額補助した。 小学校4校 276, 695円 中学校1校 18, 962円	感染症対策のために発生した修学旅行に係る保護者負担の費用を全額補助したことで、児童生徒の家庭への支援となった。
18	学校教育課	単	G I G Aスクール構想 端末整備事業（小中児童生徒）	G I G Aスクール構想に基づき、小中学校児童生徒への一人一台の端末を整備することによって、I C T・I O Tを活用した学習効率化を加速する。	南国市	R2. 8. 8	R3. 3. 16	46, 255, 220	46, 255, 000	新型コロナウイルス感染症による臨時休校でも、切れ目ない学習環境を整備するため、児童生徒用端末として、1, 060台を購入した。 1台単価 43, 637円×1, 060台	学校施設におけるI C T環境を整備することにより、生徒一人ひとりに個別最適な学びを提供するとともに、コロナ禍においても継続的な学びを実現できる環境が整備できた。
19	子育て支援課	補	子ども・子育て支援交付金	新型コロナウイルス感染症対策のため、市が放課後児童クラブへ自宅で留守番が可能な児童は来所を控えるように要請したことによる、放課後児童クラブ利用料収入の減少を補填する。	南国市学童保育連絡協議会（市内クラブを統括）	R2. 4. 1	R2. 5. 16	2, 448, 038	575, 000	新型コロナウイルス感染症対策のため、放課後児童クラブへの出席を可能な範囲で控えるように促し、出席状況に応じて利用料の減額を行った。これによる児童クラブの利用料収入減を補填するため委託料を増額して交付した。 総額2, 448, 038円（15クラブ分）	出席者を減らし、児童の密度を低減することで、新型コロナウイルス感染症の予防を図ることができた。
20	学校教育課	補	公立学校情報機器整備費補助金	学校からの遠隔学習機能の強化事業 学校の臨時休業等の緊急時においても、学校と児童生徒とのやりとりが出来るよう学校側で教師が使う等のスピーカーフォン等の遠隔学習に必要な機器を整備する・休業等による学びの保障や子どもの健康観察などの見守り、また平常時は、教室と遠隔でつながることで不登校対策等にも効果を期待できる。	南国市立小中学校	R3. 2. 15	R3. 3. 19	560, 813	112, 000	学校からの遠隔授業で使用する機器類を小学校13校、中学校4校に整備した。 スピーカーフォン・ディスプレイ・タブレット端末固定用三脚スタンド・H D M Iケーブルを購入した。	新型コロナウイルス感染症陽性または濃厚接触者となったことにより、休まざるをえなくなった児童生徒とオンラインで学校と家庭をつなげることが出来た。また、校内での集会等を各教室に配信することで集まることを避けること等に寄与した。
21	保健福祉センター	補	母子保健衛生費補助金（新型コロナウイルス感染症の流行下における妊産婦総合対策事業（オンラインによる保健指導等、育児等支援サービスに限る）、乳幼児健康診査個別実施支援事業に限る）	乳幼児健康診査個別実施支援事業 新型コロナウイルス感染症の流行により、母子が受診のために集まり密になりやすい集団健診を、医療機関での個別健診で行うことにより、感染リスクを減少させる目的で実施する。	対象者 4か月児	R2. 9. 14	R3. 3. 31	746, 720	373, 000	126件	4か月児健診の実施方法を集団形式から、医療機関における個別形式に変更することで、感染拡大のリスクを減少することができた。

No	事業担当課	補助単独	交付対象事業の名称	事業の目的	事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	事業費（決算額）	コロナ交付金充当額	事業実績	事業の効果・評価
22	学校教育課	補	教育支援体制整備事業費補助金	新型コロナウイルス感染症対策の強化を図ることで純増する業務を教員に代わって行うことにより、児童生徒への指導や教材研究等に注力できる等、教員が子どもの学びの保障に注力できる体制を構築する。	南国市	R2.9.1	R3.3.31	11,424,467	4,022,000	①授業準備補助（指導資料の印刷、ICT機器の準備及び片付け） ②主幹教諭、養護教諭及び栄養教諭が行う事務作業の支援（採点業務補助、調査統計作業、データ入力業務、会議資料及び議事録の作成、ホームページの更新作業等） ③教育活動に係る事務補助（学校行事の準備及び片付け、掲示物の作成及び掲示等） ④課外活動に係る事務補助（PTA会計及び部活動会計処理等） ⑤その他（来客及び電話対応等）	○コロナ感染リスクの高いトイレや手洗い場などが、校務支援員の定期的な消毒により衛生を保つことができた。 ○校務支援員が、朝の児童の出席確認、各学級の家庭学習の点検、家庭学習プリントの印刷業務、掲示、各種アンケートの集計等の業務を行うことで、学級担任を含めた教職員全体の負担軽減につながっている。
23	学校教育課	補	学校臨時休業対策費補助金	学校の設置者が学校の臨時休業に伴う学校給食停止に係る学校給食費を保護者に対して変換等するための経費を支援する事業に対して補助を行うことにより、保護者の負担軽減等を図る。	南国市	R2.6.22	R2.7.31	796,075	199,000	臨時休校に伴いキャンセルした給食用牛乳について発生した違約金について、学校給食会へ補助した。 令和2年3月分 20.51円×38,814本=796,075円	補助金を支給することにより、違約金を支払わなければならなくなった学校給食会の事業継続を支援することができた。
24	商工観光課	単	南国市事業者緊急支援金	持続化給付金のスキームを参考に、新型コロナの影響によって前年比で売上が50%以上減少している事業者を対象に支援を行う。	南国市内事業者	R3.2.1	R3.5.31	92,365,008	43,488,000	令和2年12月以降の新型コロナウイルス感染症の再拡大の影響を受けた南国市内の商工事業者および農林事業者に対し、事業の持続を支援する給付金を支給した。 ・商工事業者 188件 59,878,898円 ・農林事業者 213件 32,486,110円	幅広い用途に使用できる給付金を支給することで、事業者の事業継続の支援につながった。
25	商工観光課	単	南国市消費喚起総合支援事業	新型コロナウイルス感染症の収束後をにらみ、観光等市内経済の回復を目指し、外部発信効果、観光客誘致効果の高いイベント関連事業を実施する。	南国市	R3.1.4	R3.3.31	13,998,792	13,998,000	地域経済活性化を目的とした「南国市ものづくりサポートセンター」の開館日に併せ、オープニングセレモニー・イベントを実施した。 ・来場者数：約3,000人	知名度の高いゲストを招くなど、集客力の高いイベントとした。関西圏からの誘客を狙っていたが、新型コロナウイルス感染症の急拡大により、県外への広報予算を県内向けに切り替える事となった。入場規制を含む新型コロナウイルス感染症対策を徹底した結果、感染報告やクラスターの発生等もなく安全にイベントを実施する事ができた。事業の効果等により、初年度の入館者数は目標の33,000人を大きく上回る72,765人となった。
26	子育て支援課	単	南国市子育て世帯緊急支援対策事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける市内子育て世帯を対象に、市内で使用可能なプレミアム付き商品券を交付し、子育て世帯の支援と市内経済の回復を図る。	南国市	R3.2.1	R3.3.31	16,007,148	12,138,000	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける市内子育て世帯を対象に、市内で使用可能なプレミアム付き商品券を簡易書留で交付した。 商品券：（額面10,000円ープレミアム分5,000円）×3,000世帯=15,000,000円、郵送料：1,007,148円。	子育て世帯の支援と市内事業者の事業継続支援につながった。
27	企画課	単	新型コロナ対応路面電車運行維持費補助金	新型コロナウイルス感染拡大の影響を受ける軌道事業者への支援をすることで、県内唯一の事業者確保と更なる感染防止対策を図ることを目的とする。	とさでん交通㈱	R3.4.28	R3.5.19	15,400,000	15,400,000	新型コロナウイルス感染拡大の影響を受ける軌道事業者であるとさでん交通㈱に対し、補助金15,400,000円を交付した。 305,039,693円×1/2（県1/2）×11.24%（負担割合）=17,143,230円 ※要綱上、15,400,000円を上限とするため、当該金額を交付する。	県内唯一の路面電車運行事業者であるとさでん交通㈱の運行維持及び確保ができ、更なる感染防止対策を図ることができた。
28	総務課	単	新型コロナウイルス感染症感染防止対策事業（市庁舎）	公共施設における感染防止対策事業 多くの市民等の来庁のある市庁舎等での新型コロナウイルス感染症の感染を可及的に防止すべく、市庁舎内に手指消毒薬自動噴霧機能を備える自動検温器を設置する。	南国市	R3.1.12	R3.2.24	274,450	274,000	アルコールディスペンサースタンド（自動検温器付）を購入し、市庁舎等の出入口に設置した。 ・6台（市庁舎3台、市保健福祉センター1台、ものづくりサポートセンター2台）=274,450円	多くの市民等が来庁する市庁舎等の出入口に手指消毒薬自動噴霧機能を備える自動検温器を設置することにより、来庁者に検温と手指消毒の習慣を普及させ、新型コロナウイルス感染症の防止に寄与した。